

第18回市展

11月26日 — 12月3日

一般の部 搬入11月21日
児童生徒の部 11月7日

■出品部門・洋画、日本画、彫塑、工芸、漫画、書道、写真、商業美術の七部門。

■審査員・洋画(筒井広道)、日本画(田岡耕作)、彫塑(松本光彦)、漫画(平山昌幸)、書道(田中白歩)、写真(松村一)、商業美術(平山昌幸)

■出品資格・南国市に在住または在園する四歳以上の幼稚・保育園児、

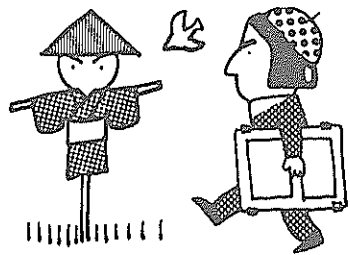
一般の部

第十八回市展が、今年も十一月二十六日から十二月三日(計八日間)の日程で開かれます。出品規定などは次のとおりです。みなさんの出品をお待ちしています。出品表は教育委員会にありますので直接申込んでください。

児童・生徒の部

■出品部門・図画の部(絵画、版画、デザイン)、工作の部(工作、彫刻、工芸、その他立体作品)、習字の部(毛筆、条中、硬筆、ペン字)、写真の部。

■出品資格・市内に在住または在園する四歳以上の幼稚・保育園児、



〔社会教育課〕

大篠女学院

大篠女学院
「展覧会とバザー」

市展開催期間中の十二月二、三日の両日、中央公民館で大篠女学院の「展覧会とバザー」が開かれます。

生徒が自作したセーターやエプロン、洋服、小物などいろいろな作品が展示されます。

また、食堂も開設されることになっていきます。

時間は、両日とも午前九時から五時まで。みなさんお誘いあわせでおこしください。

市民賞決まる

国沢耕作さんら

六人・一団体に

文化の日に表彰

恒例となつている市民賞も今年で第十一回、その表彰選考委員会(利岡富次委員長)が十月十三日開かれ、市民から推せんのおつた十六人・一団体の中から、国沢耕作さんら六人・一団体の表彰を決めました。

市民賞は、広く一般市民の中から産業、教育、文化、政治、社会労働などの各分野に貢

献された功労者や社会のための事業、善行などをを行ったかくれた篤行者を毎年表彰しているものです。

この表彰式は、十一月三日の文化の日に行われ、一人ひとりに市長から表彰状と記念品が贈られることになっています。

《産業》

国沢耕作(80)さん

東端部普通総代、中井筋総代、藻川取締役を経て現在の山田取土、地改良の設立に尽力。また、昭和四十二年市権販売農業協同組合長、県種子協合理事、昭和五十一年より県種子協副会長として産米改良事業に尽くされ、今日の改良品種の拡大に功績を残した。すなわち、水利関係役員として約五十年、糊組組合三十五年、山田取土地改良区総代十二年、県種子協合理事十年。今日の南国市の発展にも多大の貢献をされた。



東崎939

《一般》

鍋島 勉(75)さん

昭和二十二年より国府小の校長として三十四年間就任し、保健衛生の向上をはかる。また、昭和二十五年より五十二年まで土長医師会長、県・国医師会役員に就任し、医療行政関係の功績は大きいものがある。

昭和二十七年より国府村教育長として、また町村合併後の後免町においても教育委員長に就任し、教育行政の最高責任者として七年間尽くした。



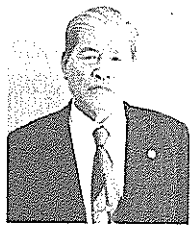
国分1,009

《社会福祉・産業》

豊永茂春(68)さん

昭和三十年に民生委員・児童委員に選任されて以来、二十年十月にわたり社会奉仕の精神をもって生活困難な世帯や低所得者層、身体障害者、母子家庭の相談に応じ、自立更生のために、また人間の生存権保障実現に貢献した。

昭和三十五年に商工会法が国会で可決されたことに伴い、家業を忘れ、県・市と一体となり組織づくりに専念し、南国市商工会を結成。副会長、理事に就任し、市の商工業の発展に尽くした。



後免町255

《教育》

田中菅雄(68)さん

教職十五年、教育長六年、社会教育委員八年の学校教育・社会教育への功績は大きいものがある。昭和三十四年発行の「岡豊村史」編集では、編集主任として完成。県史家が珍重する内容のものである。文化財保護に対する業績では、史跡保存会をつくり自らパトロールして指導啓発に努めた。また、市の文化財審議会委員として十二年、深い研究と広い見識をもって文化財保護行政に偉大な業績を残した。



岡豊町中島

《社会福祉》

井上繁子(71)さん

昭和三十一年に民生委員・児童委員に選任されて以来、二十二年間にわたり、社会福祉のため貢献した。その活動の一例として、全く身寄りのないAさんの身辺の世話を一〇年にわたって行い、亡くなる数ヶ月前からは家の用事は投げうって泊りこみで寝食を共にし、看病。私利私欲を捨てて公に尽くし、常に地域、社会に貢献するところは万人の敬服するものである。



稲生827

《団体》

《文化》

大篠長尾鶏保存会

(代表 岩村元治)

三百年の伝統をもつ「土佐のオナガドリ」は、明治から昭和の中期にかけて盛衰の歴史をくり返してきたが、昭和二十四年大篠長尾鶏保存会が発足して以来十八名の会員が一体となり努力。賞利とは無関係な奉仕事業としての長尾鶏の改良に精魂を打ちこみ、次第に尾の長い鶏、美しい鶏、光沢の立派な鶏を統々つくりだし、特別



篠原

《名誉市民賞》

樫尾 茂(80)さん

明治三十一年本市植田に生れる。大正十二年関東大震災直後上京し、苦難の後、昭和二十一年樫尾製作所創立。昭和三十三年、電動計算機にかわる世界最初の純電気式「レー」計算機1-A型の商品化に

児童、生徒に限る。

大篠女学院 「展覧会とバザー」

出品規定はほぼ昨年どおりですが、市展についての詳しいことは教育委員会社会教育課(☎211-1(内線314))までおたずねください。